

**(仮称)箱根仙石原宿泊施設プロジェクト  
環境影響予測評価実施計画書**

**補足資料**

# 令和元年台風19号による実施区域周辺被害状況について

2022年6月17日 株式会社星野リゾート

2022年6月6日の令和4年度第2回審査会において、河野委員からご質問があった、令和元年台風19号による本事業実施区域周辺の被害状況について確認いたしました。

## 1. 調査範囲

調査範囲は、本事業の実施区域の下流域（図1の□の範囲）としました。



図1 台風被害確認範囲（赤枠は本事業の実施区域）

## 2. 確認資料等及び調査方法

インターネット上で公開されている令和元年台風19号に関する資料のうち、箱根町の被害状況に関する資料として下記資料を確認し、被害箇所の記載があったものについて、図1の確認範囲内に位置しているかどうかの確認を行いました。被害箇所の特定にあたっては、施設名や住所による検索を行うほか、被害が甚大なものについては報道を検索するなどの方法を用いました。

- ①「令和元年台風第19号災害対応報告書」（令和2年7月箱根町）
- ②神奈川県 HP (<http://www.pref.kanagawa.jp/index.html>)
- ③「令和元年台風第19号による斜面災害に関する論文集」（令和2年5月、公益社団法人日本地すべり学会関東支部）
- ④南海トラフ広域地震防災研究プロジェクト 第二十一回 名古屋大学・防災科学技術研究所合同研究会 研究資料「台風19号神奈川県箱根町と相模原市の土砂災害」（名古屋大学 減災連携研究センター 利藤房男）
- ⑤箱根町へのヒアリング（環境課経由で総務防災課確認）

## 3. 結果

令和元年台風19号の影響により、図1に示す範囲において土砂災害（土砂の流入・流出、斜面崩壊等）は確認されませんでした。

## <資料ごとの確認結果>

### ①「令和元年台風第 19 号災害対応報告書」(令和 2 年 7 月箱根町)

本 編：「2 交通規制」(P6)、「3 被害状況」(P7~9)を中心に、可能な範囲で土砂災害被害発生場所を特定した。図 1 の範囲内で土砂災害が発生したという記載は確認されなかった。

資料編：以下の資料中の記載について、可能な範囲で被害発生場所を特定したが、図 1 の範囲内で土砂災害が発生したという記載は確認されなかった。

- ・「資料 9 公共施設の被害状況」(P12)「土砂」「法面崩壊」の記載がある場所を確認したが、図 1 の範囲内で該当する施設はなかった。
- ・「資料 10 民間施設の被害状況」(P13) 温泉造成供給施設、大涌谷ガス観測機材への被害を確認。建物被害については、仙石原で住家 5 件、非住家 15 件の被害が確認されているが、地区別の集計のため図 1 の範囲内での発生状況は特定できなかった。
- ・「資料 11 町内の道路被害」(P14) 県道 75 号(仙石原~大芝)で通行止め、のち範囲縮小を確認。実施区域近傍の県道 735 号については記載がなかった。
- ・「資料 11 町内の道路被害」(P15) 町道について、土砂流入、土砂流出、土砂崩れの記載のある場所を確認したが、図 1 の範囲内についての記載はなかった。
- ・「資料 12 町内の水系被害」(P17) 実施区域東側既存水路の下流にあたる高原沢については記載がなかった。

### ②神奈川県 HP (<http://www.pref.kanagawa.jp/index.html>)

台風 19 号関連情報を検索し、以下のページについて、図 1 の範囲内で土砂災害が発生したという記載がないことを確認した。

- ・令和元年台風 19 号の概要と県内被害状況  
(<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/60431/h1919higai2.pdf>)
- ・県土整備局所管施設の被害状況  
(<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/59740/kendohigai2.pdf>)

### 県西土木事務所小田原土木センターのページ (<http://www.pref.kanagawa.jp/div/1914/index.html>)

- ・令和元年台風 19 号により被災した国道・県道の復旧について  
※復旧工事箇所は確認範囲に含まれていないことを確認した。  
(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4w/saigaiodawara.html>)

### ③「令和元年台風第 19 号による斜面災害に関する論文集」(令和 2 年 5 月、公益社団法人日本地すべり学会関東支部)

- ・箱根町における林地被害(林の山腹崩壊や溪流からの土砂等の流出被害。土木部局等対応箇所を除く)は、宮ノ下地内(蛇骨川下流)及び大平台地内(大沢)の 2 箇所であったことを確認した。

### ④南海トラフ広域地震防災研究プロジェクト 第二十一回 名古屋大学・防災科学技術研究所合同研究会 研究資料「台風 19 号神奈川県箱根町と相模原市の土砂災害」(名古屋大学 減災連携研究センター 利藤房男)

([http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/nankai-t/download/nu/21\\_nu\\_rito2.pdf](http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/nankai-t/download/nu/21_nu_rito2.pdf))

- ・箱根町の斜面崩壊箇所として、大涌谷泉源、箱根登山鉄道小涌谷駅近傍、大芝別荘地の 3 か所が挙げられている。大芝別荘地の崩壊は県道まで及ぶとされており、県道 75 号の通行止めの原因となった土砂災害発生箇所は大芝別荘地であると推察された。

### ⑤箱根町へのヒアリング(環境課経由で総務防災課確認)

- ・イタリ地区周辺において土砂災害は発生していないことを、環境課が総務防災課に確認済みであるとのことであった。